

## ドルは本当に死にかけているのか？

2025 年 1 月 10 日、1 ユーロは 1.024 ドルで取引されていました。そして先週の金曜日、ドル／ユーロの為替レートは 1.125 ドルでした。米ドル対英ポンド、日本円、カナダ・ドルでも同様の値動きがありました。

多くのアナリストは、このドル下落に乗じてトランプ大統領の関税政策を攻撃しており、このままでは外国人は米国への投資を控え、ドルは下落し、海外投資はアウトパフォームし、米国の世界的な例外主義を弱体化させるだろう、と述べております。

余談ですが、このようなパニックに陥った政治的動機に基づく攻撃は今に始まったことではありません。2008 年以降の「世界の終焉」説によって生み出された恐怖は熱狂に達しています。投資家の方々には冷静であることを勧めます。

まず、「億万長者が株を売りまくっている」とか、「ドルは死んだ」とか、「暴落、恐慌がやってくる」といった見出しを何度読んだか考えてみて下さい。特に 2008 年からこの 17 年の間に。

結局どれも起きていません。ですから、皆様、冷静に考えて下さい。確かにドルは過去 4 ヶ月ほどで急落しましたが、5 年、10 年の時間軸で見れば、ちょうど取引レンジの真ん中にあります。

確かに今年、欧州株は米国株をアウトパフォームしていますが、米国株は過去 10 年ベースで見た場合、欧州株にはまだかなりの差をつけています。

では、ドルの動きを説明するものは何でしょうか？ 実はあまり話題になっていない説があります。

アメリカの貿易赤字が急増したのは、輸入業者が関税を前倒ししたためであることは誰もが知っています。では、これが何を意味するのか考えてみましょう。人々が米国に商品を買うとき、彼らはドルを手に入れます。実際、ドルは世界の基軸通貨であり、貿易に必要な通貨です。そして世界で最も信頼される資産の一つであるドルは、各国の自国通貨を支えるために必要とされているのです。

ではもしそうだとしたら、世界はいったいどれくらいのドルを必要としているのでしょうか？ 2010 年から 2020 年にかけて、貿易赤字は月平均約 400 億ドルでした。2020 年から 2024 年にかけて、貿易赤字は月平均約 700 億ドルでしたが、これはおそらく少なくとも一部は COVID によるものでしょう。

そして 12 月、貿易赤字は 980 億ドルに達し、1 月は 1,310 億ドル、2 月は 1,230 億ドル、3 月は 1,400 億ドルとなりました。これを 2024 年からの月平均 700 億ドルと比較すると、2025 年のわずか 4 ヶ月間で、アメリカは海外に 2,120 億ドルを余分に送金したことになります。なんと 2,120 億ドルです！！！！

国際貿易におけるドルの需要が少しも変わらなかったと仮定しますと、2,120 億ドルものドルが外国に供給されれば、外国為替市場でドルの価値が下がるに決まっています。つまり、今年ドルが下落したのも不思議ではないのです。アメリカは貿易赤字を大幅に増やすことで、世界中にドルを溢れさせたのですから。

しかし、弊社はこの前借りはすぐに終わると考えています。需給が均衡を取り戻し、ドル高が進むというのが弊社の予想です。ドルは死んだわけでも、死にかけていたわけでもありません。

| 発表日時<br>(米国中部時間) | 米国経済指標                      | コンセンサス   | ファースト<br>トラスト予測 | 発表結果 | 前回       |
|------------------|-----------------------------|----------|-----------------|------|----------|
| 5-13 / 7:30 am   | 消費者物価指数 - 4 月               | +0.3%    | <b>+0.3%</b>    |      | -0.1%    |
| 7:30 am          | コア消費者物価指数 - 4 月             | +0.3%    | <b>+0.3%</b>    |      | +0.1%    |
| 5-15 / 7:30 am   | 新規失業保険申請者数 - 5 月 10 日       | 230,000  | <b>227,000</b>  |      | 228,000  |
| 7:30 am          | 小売販売 - 4 月                  | +0.1%    | <b>-0.2%</b>    |      | +1.5%    |
| 7:30 am          | 小売販売 (除く自動車) - 4 月          | +0.3%    | <b>+0.2%</b>    |      | +0.6%    |
| 7:30 am          | 生産者物価指数 - 4 月               | +0.2%    | <b>+0.3%</b>    |      | -0.4%    |
| 7:30 am          | コア生産者物価指数 - 4 月             | +0.3%    | <b>+0.3%</b>    |      | -0.1%    |
| 7:30 am          | フィラデルフィア連銀製造業景気<br>指数 - 5 月 | -11.0    | <b>5.5</b>      |      | -26.4    |
| 7:30 am          | ニューヨーク連銀製造業景気指数 -<br>5 月    | -8.0     | <b>-2.1</b>     |      | -8.1     |
| 8:15 am          | 鉱工業生産 - 4 月                 | +0.2%    | <b>+0.3%</b>    |      | -0.3%    |
| 8:15 am          | 設備稼働率 - 4 月                 | 77.8%    | <b>78.0%</b>    |      | 77.8%    |
| 9:00 am          | 企業在庫 - 3 月                  | +0.2%    | <b>+0.1%</b>    |      | +0.2%    |
| 5-16 / 7:30 am   | 住宅着工 - 4 月                  | 1.365 百万 | <b>1.362 百万</b> |      | 1.324 百万 |
| 7:30 am          | 輸入価格 - 4 月                  | -0.3%    | <b>-0.3%</b>    |      | -0.1%    |
| 7:30 am          | 輸出価格 - 4 月                  | -0.5%    | <b>-0.1%</b>    |      | 0.0%     |

情報提供のみを目的としています。投資家向けではありません。ここに掲載されている情報は、投資活動への招待、申し出、勧誘、推奨を意味するものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確かつ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。